

Contents

- ①② 公益財団法人滋賀県国際協会は
“第2期中期計画”を策定しました !!
- ③④ SIA NEWS
○ラ・フォル・ジュルネびわ湖 キッズプログラム開催
○国際教育教材体験フェア in 滋賀 ○外国籍学生びわこ奨学金授与式
○外国人向け情報紙「みみタロウ」をご存じですか？
- ⑤ 今、この人に Interview
三重県国際交流財団 専門員 上原 ジャンカルロさん
- ⑥ おしえて世界のこと「子どものお小遣いについて」
- ⑦⑧ SIA メンバース

人と人をむすぶ、
人と世界をむすぶ



Shiga Intercultural Association for Globalization

公益財団法人 滋賀県国際協会

〒520-0801 大津市におの浜1丁目1番20号 ピアザ淡海2階

TEL.077-526-0931 FAX.077-510-0601

E-mail: siamail@mx.bw.dream.jp URL: http://www.s-i-a.or.jp

特集

公益財団法人滋賀県国際協会は “第2期中期計画”を策定しました !!

公益財団法人滋賀県国際協会は1979年(昭和54年)の設立以来、国際交流や国際協力・多文化共生の地域づくりに関する様々な事業に継続的に取り組んできました。これまでも中期計画にしたがい事業を推進してきましたが、昨今の社会状況の変化もあり、このたび関係者の意見およびパブリックコメントを参考にして、第2期中期計画を策定しました。

「次世代のひとづくり～ 活力に満ちた地域社会づくりを目指して」

テーマ

優れた国際感覚を持ち、世界で、あるいは地域で活躍できる次世代の人材育成を支援していくとともに、外国にルーツをもつ子どもたちを含め、誰もが安心して、生き生きと暮らし活躍できる地域づくりに取り組むことにより、豊かで活力に満ちた地域社会の実現を目指します。

国際感覚に優れた
ひとづくり

多文化共生の
地域づくり

ボランティア・市民活動団体の
活動促進

情報収集・提供による環境づくり



「次世代のひとづくり～活力に満ちた地域社会づくりを目指して」

公益財団法人滋賀県国際協会 “第2期中期計画” の概要

■策定の背景

- ▼県内に多くの外国人住民(23,833人/2015年末)が暮らしている中で、出身国籍の多様化および生活者としての外国人・留学生が増えています。
- ▼市町国際協会との役割分担と連携強化、県事業との連携が必要です。
- ▼協会として一層の効率性、柔軟性、専門性の発揮が求められています。

■計画期間

2016年度(平成28年度)から2020年度(平成32年度)までの5年間で。

■現状と課題

- ▼国際社会の一員として連帯意識、多様性を受け入れる姿勢が重要です。
- ▼特に、グローバル人材としての子どもの育成が重要です。
- ▼超高齢社会、人口減少社会の中で、外国人住民の活躍と多文化共生社会の一層の推進が期待されています。
- ▼そのために、外国人住民、特に子どもたちへのコミュニケーション支援、学習機会の充実が重要です。
- ▼県民、市民活動団体、企業、行政等の特性を活かした協働の視点が重要です。
- ▼ニーズの高いボランティア活動への働きかけや情報提供が重要です。

事業展開の方向

「情報収集・発信」、「サポート機能」および「パイプ(橋渡し)機能、コーディネート(調整)機能」の強化を図ります。

■事業計画 ※数値目標を定めて事業に取り組みます。

1 国際感覚に優れたひとづくり

- ▼国際教育研究会、教育委員会等と連携した学校教育における国際教育の普及を図ります。
- ▼海外滞在経験者・外国人等が持つ情報を蓄積し活用します。
- ▼ミシガン州立大学連合日本センターを国際交流・異文化体験等の場として活用します。

指標	2015年度実績値	2020年度目標値
これまで国際教育支援を行った県内学校数(学校数比率)	192校 (46.6%)	206校 (50%)

2 多文化共生の地域づくり

- ▼相談窓口で外国人住民支援や、支援策・多文化共生に関するアドバイスや情報提供を行います。
- ▼外国にルーツを持つ子どもたちの進路選択について支援します。
- ▼外国人住民への防災知識の普及を図り、地域防災の担い手として育成します。

指標	2015年度実績値	2020年度目標値
進路支援に関する事業参加学校数	16校	25校

3 ボランティア、市民活動団体の活動促進

- ▼関係機関との連携を行い情報収集に努め、ボランティアへの情報提供を行います。
- ▼市民活動団体の活動促進のためのネットワークづくりをすすめ、研修機会の提供を行います。
- ▼独立行政法人国際協力機構(JICA)との連携をすすめます。

4 情報収集・提供による環境づくり

- ▼情報誌、ホームページ・SNS等による身近で親しみやすい情報発信に努めます。
- ▼日本語教材、国際教育教材、多言語資料等を中心に据えた情報収集・提供を行います。
- ▼利用しやすい国際情報サロンの環境づくりをすすめます。

指標	2015年度実績値	2020年度目標値
ホームページアクセス数	33,822件	40,000件

NEWS 1

ラ・フォル・ジュルネびわ湖 キッズプログラム

「こども多文化体験プログラム」「Natural English! ~英語であそぼう~」 &「Música do Brasil ~サンバのリズムを知ってるかい?~」を開催

■開催日：2016年5月1日(日)

■参加者数：115名(全4回計)

■会場：ピアザ淡海2階 国際情報サロン

■共催：JICA 関西

当協会では、子どもたちに異文化に触れてもらうきっかけとなるよう、「裾野を広げる国際交流事業」として、毎年びわ湖ホールの音楽イベント「ラ・フォル・ジュルネ びわ湖」キッズプログラムに参加しています。



今年の総合テーマは湖国

滋賀にふさわしく、「la nature ~自然と音楽~」。当協会では、県内在住のマーク C. ブラッフォードさんを講師に招き、「Natural English! ~英語であそぼう~」と題したプログラムを実施しました。

私たちの身の周りにある“自然”に関わりがある言葉、「数字」や「色」「形」「天気」「動物」など様々な言葉を英語で教えてもらいました。子どもたちが体をぐるぐる回しながら、会場いっぱいであそびを表現するなど、

まさに言葉を「体験」してもらう良い機会となりました。保護者も一緒に手遊びに参加されるなど、会場が一体となって楽しむ姿が印象的でした。



また、JICA 関西と連携して「Música do Brasil ~サンバのリズムを知ってるかい?~」プログラムを併せて開催。JICAの研修でブラジルを訪れた先生を講師に招き、楽器の音やサンバのリズムを感じながら体を動かす楽しさを教えていただきました。

今回のイベント運営にあたっては、当協会所属のボランティアの方に受付、案内などをお手伝いいただきました。今後とも、当協会では多くの方に国際交流や異文化に興味を持っていただくきっかけとなるよう事業を進めていきたいと考えております。

NEWS 2

国際教育教材体験フェア in 滋賀 2016を開催

■日時：2016年6月19日(日) 13:00 ~ 16:30 会場：ピアザ淡海(大津市)

■講師：第1分科会 Glocal net Shiga 森 雄二郎さん、京都市立堀川高校ユネスコクラブ WITH

第2分科会 大津市立仰木中学校教諭 中原 敦子さん

第3分科会 Glocal net Shiga 渡辺 智美さん

第4分科会 宇治市立西小倉中学校教諭 藤原 なつみさん

■主催：滋賀県国際協会 共催：JICA 関西 参加者数：62人

今年度は、世界の現状を疑似体験する教材を中心に紹介しました。

分科会1では、世界経済の仕組みを理解するための教材「貿易ゲーム」を取り上げました。交渉力と独創力が求められるゲームですが、参加者はすっかり夢中になり、この教材の持つ魅力と難しさの両面を感じられたようです。



▲難民すごろく シリア版

分科会2は、「難民すごろく シリア版」。なかなかシリアから脱出できない人や命を落としてしまった人、なんとか違う国へ逃れられた人など、実際に起こっている過酷な状況を知る機会となりました。

分科会3では、世界の識字率についてクイズなどを交えて学びました。なかでも、世界中の子どもが高校まで行けるようにするために必要な年間援助額4兆円(40cm)と世界の軍事費217兆円(22m)

などをリボンの長さで比較した場面では、あまりの違いの大きさに会場全体が愕然となりました。



▲必要な教育援助額と軍事費の差

分科会4では、ブラジルを訪問された講師から、日本文化を大切に伝承しているブラジル日系人の暮らしや、彼らの孫世代が日本で暮らしている現状について紹介を受け、日本で外国人と共に生きていくことについて話し合いを行いました。

参加された教員の方からは、「子どもたちに考えてもらいたいと思う内容ばかりで、とても勉強になりました。職場でも伝えたいです」、学生からは「いつもこういう授業を受けたい」「これから新聞などを読んで、知識を増やそうと思った」といった感想が寄せられました。

NEWS 3 外国籍学生 びわこ奨学金授与式

■開催日：2016年7月10日(日)
 ■会場：ピアザ淡海(大津市)
 ■主催：滋賀県国際協会

平成28年度のびわこ奨学金13名(県内大学の留学生10名、外国籍の大学生等3名)を決定し、7月10日に奨学金授与式に出席した留学生や大学生からは、「出身国と日本の架け橋となり良好な関係づくりに貢献したい」「日本で学んだ知識を国際社会で役立てたい」等の抱負が述べられました。

13名については、勉学だけでなく「びわ湖奨学金ボランティア」として地域の国際交流活動等での活躍が期待されています。



NEWS 4 外国人向け情報紙「みみタロウ」をご存じですか？

当協会では、2か月に一度、外国人向け情報紙「みみタロウ」を8言語で発行しています。「みみタロウ」は、ボランティアが中心となって作成している情報紙です。

1995年夏、12人のボランティアの協力で第1号が発行されました。「みみタロウ」という名前は、「みみ」よりな情報を届けたいという思いと読者のみなさんが親しみを感じやすい「タロウ」という名前を併せて、ボランティアのみなさんが名付けたものです。

日本人の他、中国、台湾、韓国や南米出身等の外国人の方々に活動いただいております。「日本語」(ルビ付き)、「英語」、「ポルトガル語」のほか、「スペイン語」「中国語」「台湾語」「ハンガール

と昨年6月号から「タガログ語」が追加され、現在は8言語で発行しています。

滋賀で活躍されている外国人の方の紹介などの特集ページや、外国人の方が滋賀県で生活する上で大切な税金や教育制度などの情報、そして花火大会や県内で開催されるイベント情報などタイムリーな情報をお届けしています。

イオンモール長浜店、近江八幡店、草津店の1階で入手いただけます。また、市町役場や国際交流協会などにも設置されています。

ホームページでもご覧いただけますので、是非、ご一読下さい！また、みみタロウの送付をご希望の方は当協会までお気軽にご連絡下さい。



～8月号の紹介～

- P.1 琵琶湖博物館 学芸員の方へのインタビュー
- P.2-3 琵琶湖博物館リニューアルオープン紹介
- P.4 イベント情報
みみタロウニュース
—自転車損害保険等の加入義務について
—中学卒業程度認定試験について

2015年6月号から
タガログ語が
加わりました！

▶(上から)日本語、中国語、台湾語、ハンガール語、英語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語の「みみタロウ」

今、この人に Interview

三重県国際交流財団 専門員 上原 ジャンカルロ さん



外国籍の人たちが、自分自身を自分で認め 母国に誇りを持って生きていける 社会をつくりたい

■10歳で初来日されましたが、日本語はそのとき覚えたのですか？

長野県に来て、小学校の日本語教室で一から教えてもらいました。でも中学に進学するとそれがなくなり、言葉が通じないストレスで不登校になりかけたんです。そこで学校の先生と相談して、小学校の日本語教室に戻って1年間基礎をしっかりと勉強した後、もう一度中学1年からやり直すことになり、そこで日本語の力を身につけることができました。

■23歳で再来日されたきっかけは？

甲賀市で働いていた父や長野にいた頃にお世話になった日本語教室の三澤明石先生を訪問するため、長期休暇を取って来日しました。そのとき10年ぶりなのに日本語がすらすら出てきて自分でもびっくりしたんです。それで、これなら日本で仕事が出来ると思い、休暇後4、5か月悩んだ末にペルーの会社を辞めて日本に来ました。そして、甲賀市の工場で5年間仕事をしました。その間に日本語や英語を磨けばもっといい仕事ができると思い、勉強して日本語能力試験2級と英検2級を取得し、2011年に湖南省国際交流協会の相談員になって2年間働きました。

■三重県国際交流財団では、どんな仕事をしているのですか？

最初は相談員の募集に応募して入りましたが、その後専門員の方が退職されたので、もう一度改めて専門員に応募しました。今は正規職員である専門員として、主に医療通訳の育成事業と災害時の外国人支援事業の仕事を担当しています。また5月に開催された伊勢・志摩サミットでは、財団が三重県から外国語の通訳ボランティアを各駅に配置するという事業を委託され、昨年10月からボランティアの育成や語学研修に取り組んできました。無事に終わってほっとしているところです。

■滋賀で暮らしておられますが、コミュニティの中へはどのように入っておられますか？

自治会では4年後に持ち回りで組長の役が回ってくる予定なのですが、役員さんに「飛ばしましょうか」と言われ、外国人に役に任せるのには少し遠慮があるのかなと思いました。防災訓練などにも積極的に参加することで、地域に日本語が話せないあるいは防災知識がない外国人がいるということを知ってもらいたいですね。コミュニケーションということでは、母がこの前来日したときに甲賀市の水口城跡に行き、係の女性が、言葉が通じなくても一生懸命母に話しかけて、折り紙を作ってくれて、そのふれ合いが来日して一番楽しかったと言っていました。やはり現地の人とのふれあいや会話は大切だなと感じました。

■一方、外国人が日本で暮らす上での課題はありますか？

企業での外国人労働者の待遇です。これまでも、会社で社会保険や雇用保険がかけられていないという相談を受けたこともあります。職種にも壁があり、外国人の一番いい仕事は通訳で、日本人と同じ成績だからといって同じ職種の仕事ができるとは限らない、とも感じています。このような企業の外国人に対する考え方を変えることが、これからの課題ではないでしょうか。

■これからもずっと滋賀に関わっていきたいですか？

実は三重県内でアパートを探したこともあったのですが、気に入った物件は外国人を取り扱っていないという理由で断られました。幸い甲賀市内でいいところが見つかり、今はそこから三重まで電車通勤をしています。縁があって三重で仕事をして滋賀で暮らすことになりましたが、滋賀には外国人と交流している「鹿深deござれ」という市民団体に入って活動するな

●プロフィール●

ペルー出身の日系3世。33歳。10歳のとき家族で来日し長野県で暮らすのが2年後、家庭の事情で帰国し、ペルーで大学を卒業し就職。2006年に再来日し日本に住むことを決意。工場でラインリーダー、通訳として5年間働く。2011年から湖南省国際交流協会の相談員に。2012年、びわこ日本語ネットワーク主催の外国人によるスピーチ大会で最優秀賞受賞。2014年から三重県国際交流財団で勤務している。ブラジル出身の妻、12歳の娘との3人家族でまもなく2人目の子どもが家族に加わる予定。

ど、自分のやりたいことができる場所があるので、両方の地域に関わり続けたいと思っています。

■今後の目標を教えてください。

娘が今小学6年生なのですが、最近日本語しか話そうとしなくなりました。本当なら日本語、ポルトガル語とスペイン語を話す能力を持っているのですが、自分は日本語オンリーで話したいようです。これまで相談を受けた人の中にも、仕事、残業で忙しく子どもと接する時間がなかったために、子どもが母語を覚えられず、日本語しか話せなくなって、親子で会話ができないという人がいました。幸い、専門的なケアのできる施設を紹介してその家族は関係回復ができましたが、言葉の問題で家族が壊れてしまうケースもあるようです。私の場合は、10歳で来日したとき、母がよくペルーに電話して私に親戚と話をさせましたが、今思えば、そうやって母国とのつながりを作ってくれていたんです。私もそのように、自分の子どもには外国にルーツを持つ自分自身を認め、誇りが持てる社会人に育てたいですね。最近、ペルーの民族舞踊マリネラを教える教室など、母国の言葉や文化に触れる場所が作られています。それも誇りを持つ上でとても大切だと思うので、そうした文化活動を支援していきたいと思っています。

おしえて 世界のこと

日本でもお小遣いについての考え方は、各家庭さまざまですが、世界のお小遣い事情はどのようなものなのでしょうか？また、お小遣いを渡す意味や使い道は、国々によってどのような違いがあるのでしょうか？

テーマ

「子どものお小遣いってありますか？」

■中国

橋本 明郎さん(滋賀県湖南省経済交流駐在員)

中国の農村では基本的にお小遣いはありません。都市では家庭によって差がありますが、平均して小学生は月300元(1元=約17円)まで、中学生は月1000元までの金額です。毎日、必要額を子どもに渡すのが一般的で、日常生活の食事(朝、昼ともに外食が普通)やおやつに購入に使用します。中学生は本や文具の購入もあります。家事を手伝ったときにお小遣いを与える習慣もあります。

■エチオピア

桂 武邦さん(青年海外協力隊)

エチオピアにはお小遣いという概念はなく、何か欲しいものがあるときはその都度親に言ってお金をもらっています。子どもが自分でお金を使うのは、毎日のお菓子や、紙・ペンといった文房具がほとんどです。小学校でも毎日昼休みになると、ドーナツやアイスを買うために硬貨を握りしめた生徒が食堂の前に並んでいます。



▲休み時間の食堂前

■アメリカ合衆国

上山 輝幸さん(元滋賀県ミシガン州経済交流駐在員)

大学生、高校生の娘さんを持つお父さんに聞きました。大学生はアルバイトをしているからお小遣いはなし。高校生はお手伝いに応じて支給というスタイル。だいたい月50ドル程度。お金というのは、労働の対価として手にするものだという感覚を身につけて欲しいようですが、実際には、欲しいモノがあれば、泣きついてくるそうです。

■ルワンダ

丸山 恵さん(青年海外協力隊)

寮の学校が多く、学生は月単位や半年単位でもらったお金で学校の生活をやりくりします。ほとんどの大学生は生活費として、奨学金月25000Rwf(約3500円)を借り、それで住居費や食費などをまかなっていますが、遊ぶお金はほとんど残りません。

■キルギス

西田 ちひろさん(青年海外協力隊)

キルギスでは必要なお金が必要な分だけお金をもらうことが多いです。小学校に

入学するところからもらい始め、学校までのバス代、お昼ご飯、お菓子代などとして使われます。小学校低学年だとだいたい一回30ソム～50ソム(60円～100円)、中高生くらいになると1回50ソム～100ソム(100円～200円)です。首都ビシュケクでは学校帰りの子どもたちがよくアイスやジュース、サモサ(中に肉や玉ねぎが入ったパン)を食べている風景を目にします。



■ケニア

大森 聖朗さん(青年海外協力隊)

日本と同じくお小遣いがある家庭とない家庭があるようです。もらえる金額も小学生ぐらいだと1週間に10～50円ほどと少なく、この金額内でお菓子とか昼食も食べるようで、また年齢が上がるにつれてもらえる金額も上がるそうです。

■ベトナム

藤井 光さん(青年海外協力隊)

お小遣いは、大体5歳からもらい始め、18歳くらいまでもらっています。お小遣いを渡す意味としては、ベトナムでは、子供が喜ぶことから渡している家庭が多いです。額は5～8歳：150円、9～12歳：250円、13～18歳：300円程度で、使い道としては、おもちゃやお菓子に使っているようです。



■ドミニカ

吉井 博さん(シニア海外ボランティア)

当国は貧富の差が激しく、靴磨き少年や露店を手伝う少女から私学の学生まで様々です。お小遣いがあるのは、中上流層です。配属先同僚の家庭では、小学生になってから2000円/月～高校生で12500円/月程度



▲国立農業研究所の台所で、休校日に母親(用務員)の手伝いをする中学生

度、使い道は飲食物、遊具、趣味等で、付合費用と金銭管理の実践のため、との事です。

●会員募集のご案内

県民の皆様の当協会の活動に対する理解と幅広い参加をいただくために会員を募集しております。国際交流や多文化共生地域づくりに関心をお持ちの方のご入会をお待ちしております。

【会員特典】

- ・当協会主催イベント参加費の割引
- ・県内外料理レストラン、琵琶湖汽船、旅行会社等の利用割引、優待等
- ・当協会情報誌のお届け
- ・県内イベント案内のメルマガ配信
- ・国際情報サロン図書等や国旗の貸出サービスあり

【会費】

- ・学生会員 1口 年額 1,000円
- ・個人会員 1口 年額 2,000円
- ・団体会員 1口 年額 10,000円

<現在の会員数>

- ・個人会員 318人
- ・団体会員 91団体
(ともに平成28年6月30日現在)
- ・新規入会
個人6人 団体3団体
(平成28年3月1日～平成28年6月30日現在)
ご入会ありがとうございました。

ピアザ淡海1階の パスポートセンターで パスポート申請をされる皆様へ

(公財)滋賀県国際協会では、パスポートを申請される皆さまの便宜を図るため、ピアザ淡海1階で、パスポート申請用の写真撮影を行っています。

どうぞ、ご利用下さい。



外国人向け情報紙「みみタロウ」を以下の店舗に設置いただいております。ご利用ください。

- イオン長浜(専門店側入口に入って左)
- イオン近江八幡(1Fセントラルコート内)
- イオン草津(イオン北入口(琵琶湖岸・守山側)に入って左)

ふれあいアートスクール

2016年3月にて震災支援コンサートは終了いたしました。5年間のご支援ありがとうございました。京都三条会商店街では、奇数月第3火曜日午後6時半より、「街角クラシックギターコンサート」を開催します。ワンコイン500円でドリンクサービス付き。7月は19日です。そのほか京都、奈良、福知山にてコンサート企画中です。



▲京都教室にて

- 講座と受講料/クラシックギター(月7,000円)1レッスン4,000円
絵画(月2回5,000円 1回3,000円)
- 開講場所/①近江今津 ②京都(下記地図) ③膳所
- 開講日/①第1・2月木金(ギター) 絵画は応相談
②第1・3火(ギター・絵画) ③第1・2土(ギター) 第1・3水(絵画)

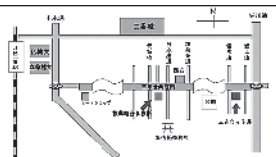
会員特典:体験レッスン

通常1,500円を1,000円(絵画)
通常4,000円を3,000円(ギター)
入会時 谷本正夫 CD「やすらぎの時」進呈

住所:高島市今津町日置前383-82

TEL/FAX:0740-22-5622

TEL/FAX0740-22-5622または090-5366-3299(谷本)



屋外広告 ネクスト



屋外広告看板(ロードサイン)の企画提案、製作、取付設置工事、保守メンテナンス等クオリティの高い広告宣伝のお手伝いをいたします。

ロードサインにより、誘導、商圈拡大、ブランド化、最大限効果が発揮できるようにご提案いたします。またお客様のニーズにお応えして調査及び開発も致します。ご希望のエリア内、こちらからエリアのご提案も致します。

会員特典:初回化粧料10%割引

住所:高島市今津町名小路1-6-9

電話:0740-22-3131

営業時間:9:00~18:00

定休日:日曜、祝日



中華料理 オーパスワン



☆夏のおすすめコース(お一人様3,000円)

- 前菜盛合わせ
- 海老とゴーヤの塩炒め
- 中華冷やしシャブシャブ
- 冬瓜の煮込み
- ミニ担担麺
- 胡麻団子・杏仁豆腐
- +1,500円で飲み放題(2時間)

会員特典:会員証提示でソフトドリンク1杯サービス

住所:野洲市市三宅2531 アルテールななのい1階

電話&FAX:077-586-6028

営業時間:ランチ11:00~14:00

ディナー17:00~22:00

(ラストオーダー21:30)

JR野洲駅徒歩5分 駐車場完備

定休日:水曜日



TOKI-DOKI-PERU ペルー雑貨の店

ペルーのカラフルな織物を使ったペンケースやペットボトルケースなどを初め、アルパカのセーターやショール、などが人気です。また、マチュピチュやナスカ、マンコラのTシャツなどもあります。気軽に見に来て下さい。お誕生日や記念日のプレゼント、また、趣味の雑貨として、利用して下さい。



会員特典

ペルー料理の紹介や試食、購入された方にはペルーの民族人形のボールペンをプレゼントします。ペルー旅行を考えておられる方には、見所や日程などのサポートをします。

住所:滋賀県近江八幡市上田町183-48

電話:090-5126-4636

E-mail:carloschocope@hotmail.com

営業時間:10:00~21:00

(電話を入れて下さいれば、時間外でもお店を開けます。)

定休日:月曜日



トラベルコーナー

会員証を提示いただきますと、割引特典がご利用いただけます。お申込・お問い合わせの際には滋賀県国際協会の会員であることをお申し出ください。

東武トップツアーズ 滋賀支店

2015年4月1日 トップツアー株式会社と東武トラベル株式会社は、東武トップツアーズ株式会社として生まれ変わりました。お客さまの信頼できる旅のパートナーとしてWarm Heartで歩きはじめています。

家族旅行、職場のご旅行、団体旅行など、お気軽にご相談ください。

会員特典

- ・国内パッケージツアー:トップツアー 基本旅行代金の5%割引
- ・海外パッケージツアー:JALPACK 基本旅代金の5%割引

住所:525-0031

草津市若竹町17-10 KB21 2階

電話:077-565-0109

FAX:077-565-0112

E-mail:

yasutaka_kume@tobutoptours.co.jp

URL:http://www.tobutoptours.co.jp/

営業時間:9:20~18:00

定休日:土・日・祝



琵琶湖汽船株式会社 ミシガンクルーズ



びわ湖の南湖を周遊する、赤いパドルが目印の外輪船。湖国大津の玄関口・大津港の他、大津プリンスホテルのあるにおの浜観光港やびわ湖大津館のある柳が崎湖畔公園港にも寄港するので、三井寺や石山寺、比叡山と組み合わせるとお手軽にびわ湖遊覧を楽しめます。船内では、360度広がるびわ湖の景色をデッキから望める他、多彩なお食事や観光案内もミシガンならではのお楽しみとして充実のひとつをお過ごし頂けます。

会員特典:ミシガンクルーズ 乗船料10%割引

本人含め5名様まで 企画商品・セット商品・指定期などは除く

住所:大津市浜大津5丁目1番1号

電話:予約センター077-524-5000(9:00~17:00)

FAX:077-524-7896 http://www.biwakokisen.co.jp/

SIA しーあ メンバーズ

Shiga Intercultural Association
for Globalization Member's

SIAメンバーズ各店より滋賀県国際協会会員の皆さまに会員相互の交流を目指して会員特典を提供いた
だいております。特典利用の際は会員証を提示して
ください。

お店コーナー

ドイツレストラン ヴュルツブルク German Restaurant WURZBURG

ただ今夏のおすすめメニューを提案中!!
今年の夏の冷製パスタは「シラスと桜海
老、桃のガーリック風味」です。スペイン産
ガリシア豚の自家製ハムと夏野菜のゼリー寄せ「ズルツエ」や定番
「スペアリブ」もたっぷりスパイシーでお楽しみいただけます。犬連れOKのテラス席でぜひドイツビールと!!

会員特典:5%飲食代金割引(1組6名様まで) ※クレジットカード利用不可

住所:大津市由美浜5番地
電話:077-526-3500 FAX:077-526-3539
E-mail:wurzburg@mx.biwa.ne.jp
URL:<http://www.biwa.ne.jp/~wurzburg/>
営業時間:ランチタイム11:00~14:30
ディナータイム17:00~22:00
(オーダーストップ21:30)
定休日:不定休



西洋料理 ロジェ・ソバージュ

小さな子供を連れた家族でも気軽に西洋料理を
楽しんでほしいと、フランス版家庭料理をリーズナ
ブルに提供しています。調理からサービスまで全て
シェフ1人でやることでコストを抑えられるよう奮戦
しています。オードブル盛り合わせ、本日のスープ、
お魚料理、お肉料理、デザート、コーヒーまたは紅茶
がついて1,500円(税別)。お魚料理は海の幸と真鯛の詰め物、お
肉はサーロインのピカタのグラタン仕立て。



会員特典:ソフトドリンク1杯サービス

他のサービスとの併用はできません。

住所:近江八幡市堀上町99-12
電話:0748-36-8123
営業時間:ランチ11:00~14:00
ディナー17:00~21:00
定休日:不定休



Siam Gallery サヤームギャラリー

「微笑みの国・タイ王国」に癒されてみ
ませんか?サヤームギャラリーでは、タ
イ語・タイ料理・タイカルチャーの各種教
室を予約制にて承っております。タイ料
理は「サヤームエラワン」で、ランチ(水~土曜)とディナー(4名
様以上の予約制)をお楽しみいただけます。タイを感じていたけ
る企画満載のお店です。

お問い合わせはサヤームギャラリー(塚本)まで。

会員特典:各種教室料金・飲食代10%OFF

住所:東近江市八日市金屋2-7-12
電話:0748-22-0422 携帯:090-1131-9344
URL <https://www.facebook.com/Saruchalovecooking>
<https://www.facebook.com/SiamErawan2556>
※事前に電話で予約をお願いします。



ミシガン州立大学連合日本センター

<2016夏季英語プログラム受講生募集!!>
レギュラーコース (1クラス60分・週1クラス~)
【期間】2016年7月11日(月)~9月3日(土)
【教室】ミシガン日本センター(彦根市松原町)
草津市立市民交流プラザ(草津市野路)
【クラス】●一般コース●帰国子女クラス
【クラス】●イングリッシュ・ステップスJr.
短期サマーコース(1日4時間×5日間)
【期間】①2016年8月8日(月)~12日(金)
【期間】②2016年8月15日(月)~19日(金)
【教室】ミシガン日本センター(彦根市松原町)
【クラス】①一般(高校生以上)・キッズ(4~6歳)
【クラス】②一般(高校生以上)・キッズ(7~10歳)



アメリカからの留学生との
交流や共同生活などを体験し
ながら、集中的な英語学習を
行うことができます。
詳しくは当センターホーム
ページまで。

会員特典:受講料5%OFF

※お申し込み時にSIA会員であることを申し出ください。
住所:彦根市松原町1435-86
電話:0749-26-3400 FAX:0749-24-9356
URL:<http://www.jcnu.net> E-mail:sifah@mx.bw.dream.jp
業務時間:月~金8:30~17:30 土 8:30~17:15 ※クラス開講期間のみ(日・祝日休み)



ブラジル・スーパー スキナ ブラジル Skina Brazil



ブラジル直輸入の食品や雑貨
がいっぱい!(ペルーやフィリピンの
食品などもあります。)
土・日曜日は、鶏の丸焼きの販
売もしています。日本語を話せる
スタッフもいますので、ぜひ、お立
ち寄りください。

会員特典:お買い物5%OFF

住所:湖南市岩根中央1-51
電話:0748-72-5775
営業時間:火~金曜日:10:00~21:30
土・日曜日:9:00~21:30

